





成果表

符号	X座標	Y座標	備 考
P 1			市 石 
P 2			市 鋸
P 3			市プレート 
P 4			みかげ石 
S 1			家屋角
S 2			ブロック塀
			
T 2			鋸
T 3			鋸

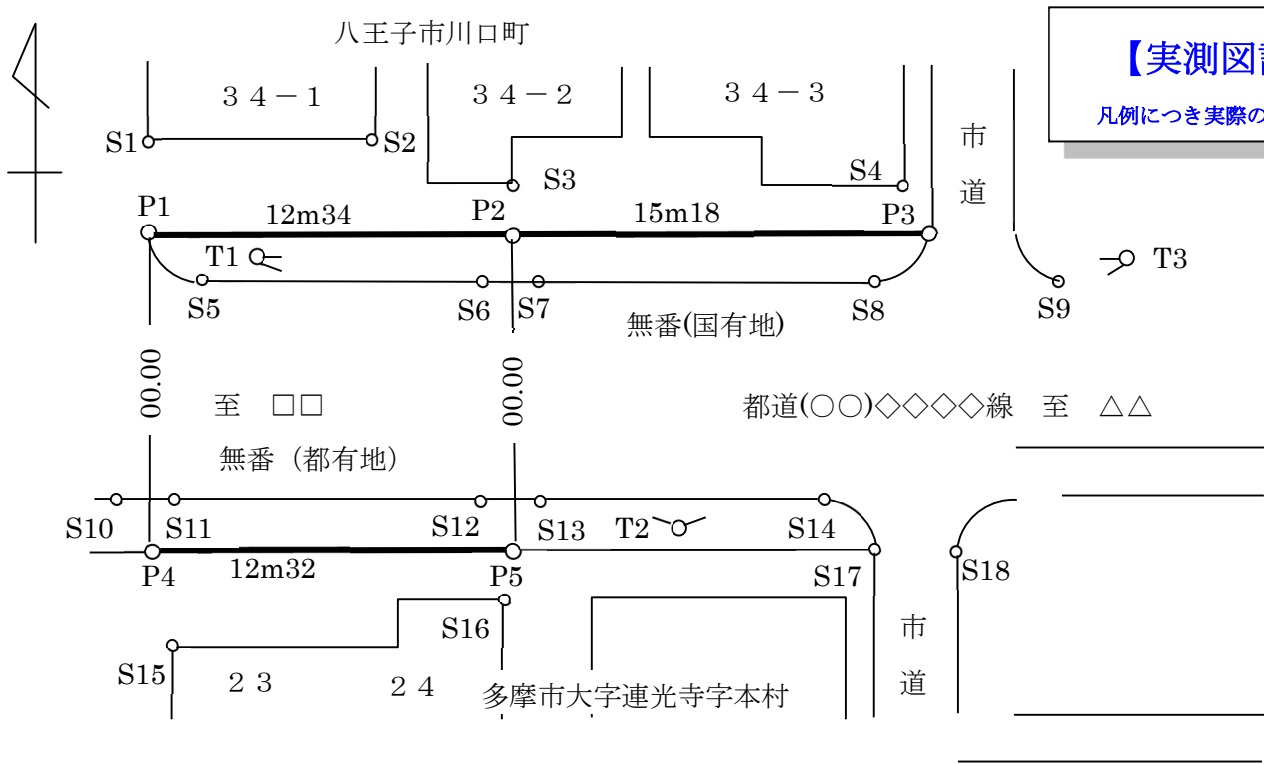
- (注)※ 石標・プレートの形状は現形を記入する。
- ※ 成果表の下に、既に財務局で確定済の境界点については「〇〇点は財務局確定済点」建設局にて確認・確定済の境界点は「〇〇点は建設局確認済点」または「〇〇点は建設局確定済点」と記入する。
- ※ 使用した座標系を記載する
(例：任意座標系、測地成果 2011)

【実測図（下図）提出の注意事項】

- ※ 下図は、署名捺印前の本図の写しを持って、下図とする。
- ※ 石標・プレート等の形状を記入する場合は、現形を記入する。

私所有の下記土地と隣接する都有地・国有地との境界について本境界図のとおり合意する。			
立会場所・土地の地番	土地所有者 住所 氏名 印	立会年月日	合意年月日
八王子市川口町 34 番 1、34 番 2 34 番 3	八王子市川口町 34 番 日本 太郎 印	令和 2 年 4 月 3 日	令和 2 年 6 月 1 日
多摩市大字連光寺字本村 23 番、24 番	立川市錦町四丁目 15 番 3 東京 三郎	令和 2 年 4 月 3 日	令和一 年 一月 一日
多摩市大字連光寺字本村 23 番、24 番	札幌市南三条北四丁目 5 番 1 鈴木 一 印	令和一 年 一月 一日 前所有者の立会を継承	令和 2 年 6 月 3 日

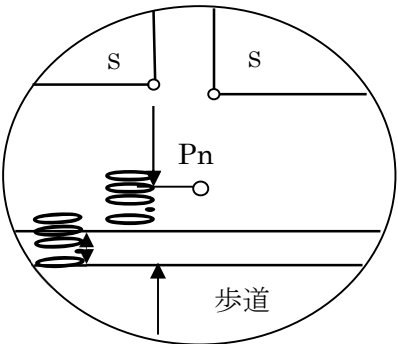
- (注)※ 合意年月日は、本人が自書し、署名捺印する。(立会場所・土地の地番、住所、立会年月日は印字可)
(申請者は実印)
- ※ 署名等はボールペン等で記入する。ただし、官公庁、法人等は署名に代えてゴム印等による記名でも可とする。
- ※ 合意年月日は、本人が署名捺印した日とする。
- ※ 都有地・国有地の標記については該当する一方を記載する。(両方該当する場合は両方記載)
- ※ 土地所有者に相続等があった場合は、被相続人と相続人を記載する。



【実測図記載例】

凡例につき実際の地理とは異なる

各 P 点の詳細図



- (注)※ P 点は一重丸で統一する。
- ※ 公図と現地が異なる場合は、上段に公図上の地番を、下段に合意地番を（ ）で表示する。
- ※ 複数の丁目、字等を含む場合は、それぞれの丁目、字等を記入する。
- ※ 文字・数字の大きさは縦横 2.0mm 以上で鮮明に読め、点間は太さ 0.3mm の線とする。
- ※ 辺長は民地側に記入し、P 点間距離は小数点以下 3 位切捨てとする。
- ※ 境界点 (P) は詳細図を記載する。また、引照点が図面上分かりにくい場合も同様とする。
- ※ 機械点は 3 点以上記載すること。
- ※ 河川の場合は、河川名を記載、上流から下流に向かって矢印表示をする。

- ※ 作成者欄の押印は調査士の場合は職印で押印し、法人の場合は代表者の登録印で押印する
(申出書と一致させる)。

作成者	資格登録番号：	印
測量年月日	令和 年 月 日	

- ※ 立会日以降の年月日を記載する。

